

日本木材学会 R & D ツアーセミナー

「木質建設廃棄物のリサイクル技術と建材開発の最前線」

昨今、建築解体材の再利用や新規な建材開発と関連して、木材と異種材料との複合などの技術開発が進歩し、実用化技術が確立されつつあります。

日本木材学会では、変革期にある木質建設廃棄物の処理と再利用、リサイクル材料として期待されている木質プラスチック複合体、ファイバーボードや窯業系建材に関する開発の最新事情をご紹介する講演会と見学会を企画しました。本会は第 36 回名古屋国際木工機械展ウッドエコテック 2003(平成 15 年 10 月 30 日から 11 月 2 日まで)の併催事業として開催されます。多くの参加をお待ちしています。

主 催：日本木材学会 / 第 36 回名古屋国際木工機械展・ウッドエコテック 2003

協 賛：(社)日本木材加工技術協会 / 森林・木質資源利用先端技術推進協議会 /
(社)日本木材保存協会 / (社)全国木材組合連合会

日 時：2003 年 10 月 29 日(水)～30 日(木)

会 場：(見学ツアー)

ニチ八(株)名古屋工場(名古屋市港区汐止町 12 番地)および
名古屋港木材倉庫(株)(名古屋市南区加福本通 1 丁目 13 番地)

(セミナー)

第 36 回名古屋国際木工機械展・ウッドエコテック 2003 内会場
(ポートメッセなごや(名古屋市国際展示場))

内 容

第 1 日目・見学ツアー 10 月 29 日(水)正午頃 JR 名古屋駅集合・バスで見学
(ご参加の方には、追って詳細をお知らせいたします)

ニチ八(株)名古屋工場(同業者の方にはご遠慮いただく可能性があります)
名古屋港木材倉庫(株)

第 2 日目・セミナー 10 月 30 日(木)午後 2 時 30 分から 5 時まで

「木質・プラスチック複合材料の開発事情の最前線」

近畿大学農学部・教授・岡本 忠氏

「循環型社会にむけての木質系廃棄物リサイクル技術のとりくみ」

ニチ八(株)・市場開発部部長・竹村哲治氏

「木質・プラスチック複合体製リフォーム床材の開発」

松下電工(株)住建総合技術センター・課長・小西 悟氏

参加費：主催・共催団体会員 12,000 円、非会員 20,000 円
(テキスト、木機展入場料、見学バス代を含む)

定 員：70 名

申込期限：2003 年 10 月 11 日 (土)

申込方法：申込書に必要事項をご記入の上、下記へお送り下さい。参加費は、下記の銀行口座にお振込み下さい。

(振込み先) 名義人：日本木材学会会長 川井秀一
銀行名：UFJ 銀行本郷支店
口座番号：普通預金 49448

(申込先) 〒113-0023 東京都文京区向ヶ丘 1-1-17 タカサキヤビル 4 階
日本木材学会事務局 TEL 03-3816-0396 FAX 03-3818-6568

以下の部分をコピーして申込書としてお使い下さい。

日本木材学会 R&D ツアー「木質建設廃棄物のリサイクル技術と建材開発の最前線」

氏 名					
所 属					
連絡先				TEL	
				FAX	
会員の別 (印をつけて () 内に会員種別をお書きください)					
日本木材学会 ()	(社)日本木材 加工技術協会 ()	森林・木質資 源利用先端技 術推進協議会 ()	(社)日本木材 保存協会 ()	(社)全国木材 組合連合会 ()	非会員
連絡事項					